

「事業等の戦略的たな卸し」議事概要

たな卸し項目	1-1
施策の名称	保健・医療・福祉のネットワークづくり
テーマ	各種団体事務局業務のあり方
担当課	地域福祉課 高齢介護課
日時	平成22年(2010年)10月30日(土) 13:15~14:35
場所	第1会場(第二庁舎1階ロビー)

○担当課より資料に基づき説明を行ったのち、委員間、委員と担当課の間で議論がなされた。

【委員の主な意見】

1. ネットワークの内容について具体化・明確化を図るべき。
2. 事務・事業の移管について、民間、社会福祉協議会の自立化の促進、とりわけ自立化について自立計画を具体化すべき。
3. 新たな事業負担に伴うコスト増加防止の手立てを明確にするべき。
4. 既存業務ベースではなく市が担うべき業務範囲を明確化すべき。

【主な議論】

- ネットワークのイメージについて
- 社会福祉協議会への事務移管とネットワークづくりとの関連性について
- 社会福祉協議会に移管した業務の確認について
- 業務の移管によるデメリットについて
- 市の地域福祉関係業務の移管による効率性および効果について
- 移管の具体的なスケジュールについて
- 移管業務のサービスの品質確保について
- 事務局移管に伴う移管先での経費について